

# Office 365 ユーザー追加、ライセンス付与手順書

## 目次

---

1. 複数ユーザー アカウント作成の手順.....	2
1.1. 必要なユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り (CSV) ファイルを作成.....	2
1.2. 管理者として PowerShell を実行.....	3
1.3. Office 365 PowerShell への接続.....	4
1.4. ユーザーアカウントの作成.....	5
1.5. アカウント作成の結果を確認.....	6
2. 複数ユーザー アカウントへのライセンス付与手順.....	7
2.1. ライセンスの付与（特定のサービスプランのみ有効化）.....	7
2.2. ライセンス付与の結果を確認.....	8
2.3. ライセンスの付与（ライセンスプランを有効化）.....	9
2.4. ライセンスの付与結果を確認（ライセンスプランを有効化）.....	9
3. 複数ユーザー アカウント削除の手順.....	11
3.1. 削除するユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り (CSV) ファイルを作成.....	11
3.2. Office 365 PowerShell への接続.....	11
3.3. ユーザーアカウントの削除.....	11
3.4. アカウント削除の結果を確認.....	12
4. 複数ユーザー アカウントへのライセンス削除の手順.....	13
4.1. ライセンスを削除するユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り (CSV) ファイルを作成.....	13
4.2. Office 365 PowerShell への接続.....	13
4.3. ライセンスの削除.....	13
4.4. ライセンスの削除結果を確認.....	14

### はじめに

本マニュアルは、2020 年 3 月 30 日の時点の情報を元に作成しています。

### 変更履歴

2020 年 3 月 30 日 初版

# 1. 複数ユーザー アカウント作成の手順

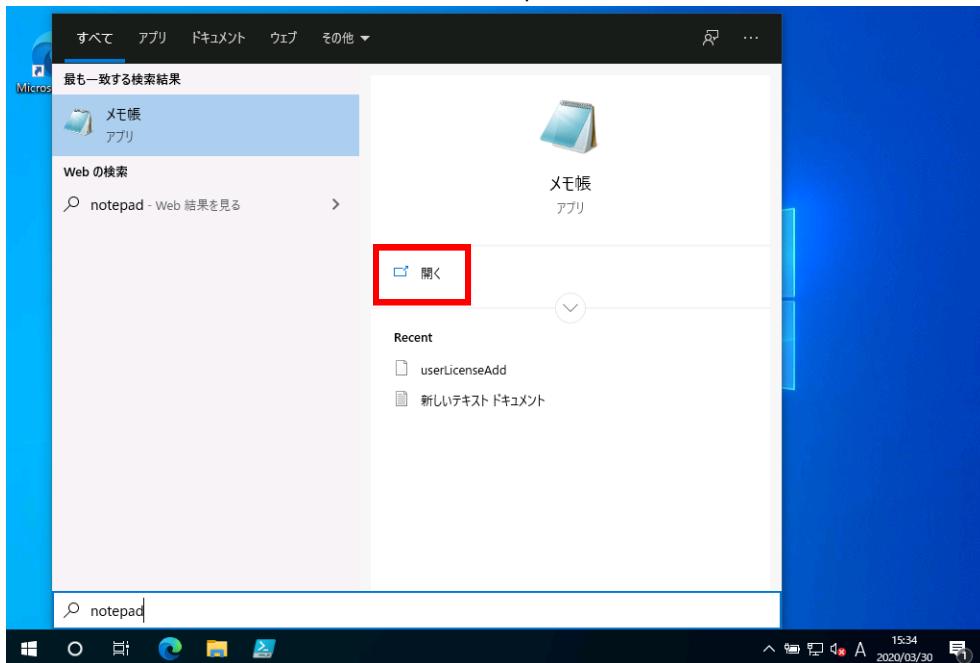
ここでは、複数のユーザー アカウントを一括登録する方法について説明します。

※ ユーザー アカウントを登録がお済で、ライセンスを付与したい方…「[複数ユーザー アカウントへのライセンス付与手順](#)」へ

## 1.1. 必要なユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り (CSV) ファイルを作成

### 1. メモ帳を起動

Windows の [スタート] をクリックし、「notepad」と入力して [メモ帳] を開きます



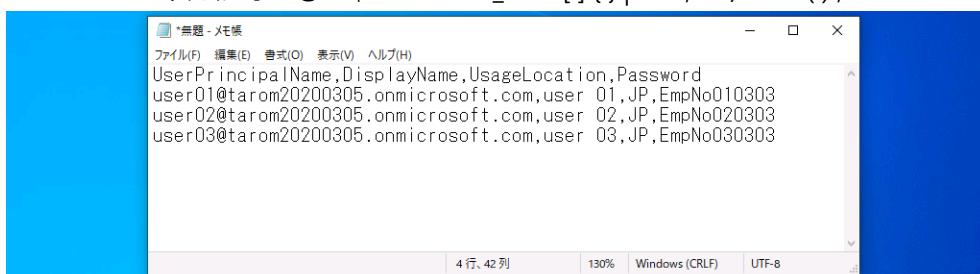
### 2. ユーザー情報を入力した CSV ファイルを作成

※ DisplayName、UserPrincipalName が必須

※ パスワードは、8文字以上16文字以下、下記 4 種類の中から最低でも 3 種類を含める必要があります。

空白、ユーザー名 (ユーザー ID) のエイリアス (@ の前の部分) を含むことはできません。

- ✓ 大文字 (A - Z)
- ✓ 小文字 (a - z)
- ✓ 数字 (0 - 9)
- ✓ 次の記号: ! @ # \$ % ^ & \* - \_ + = [ ] { } | ¥ : ' , . ? / ` ~ " ( ) ; < >



```
UserPrincipalName,DisplayName,UsageLocation,Password
user01@tarom20200305.onmicrosoft.com,user 01,JP,EmpNo010303
user02@tarom20200305.onmicrosoft.com,user 02,JP,EmpNo020303
user03@tarom20200305.onmicrosoft.com,user 03,JP,EmpNo030303
```

作成例)

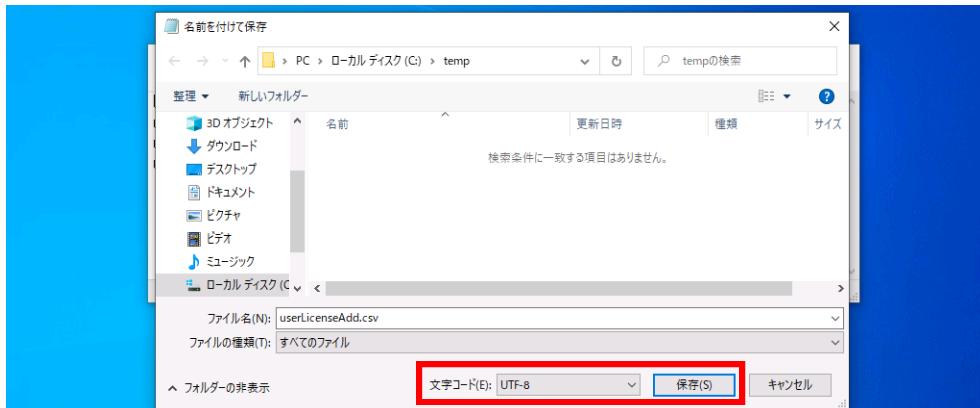
```
UserPrincipalName,DisplayName,UsageLocation,Password
User01@tarom20200305.onmicrosoft.com,User 01,JP,EmpNo010303
User02@tarom20200305.onmicrosoft.com,User 02,JP,EmpNo020303
User03@tarom20200305.onmicrosoft.com,User 03,JP,EmpNo030303
```

### 3. 名前を付けて保存

※ ファイル名：任意 (userLicenseAdd.csv)

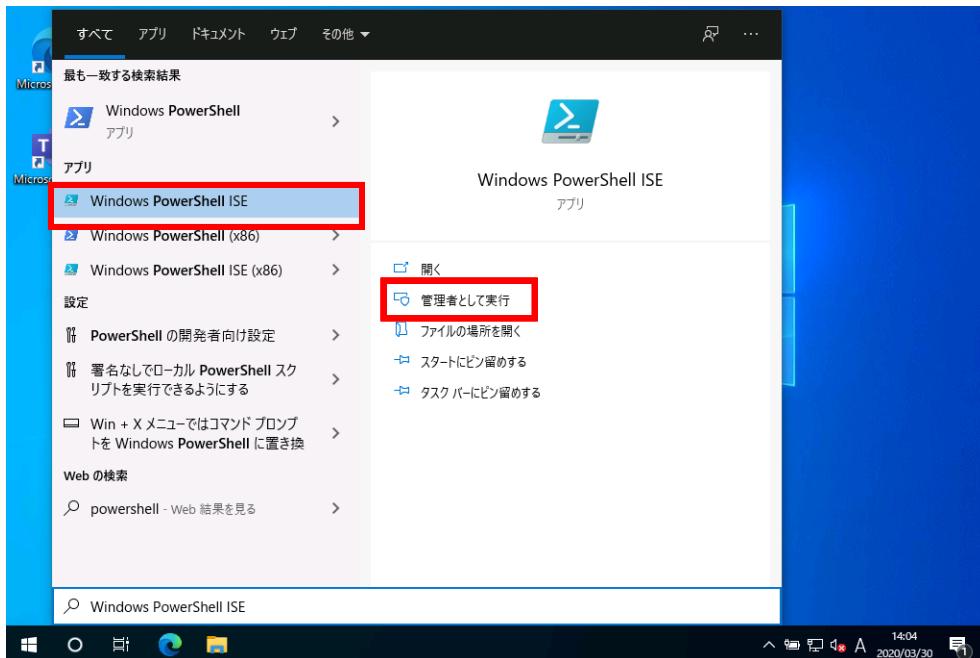
※ ファイルの種類：すべてのファイル を選択

※ 文字コード：UTF-8 を選択



## 1.2. 管理者として PowerShell を実行

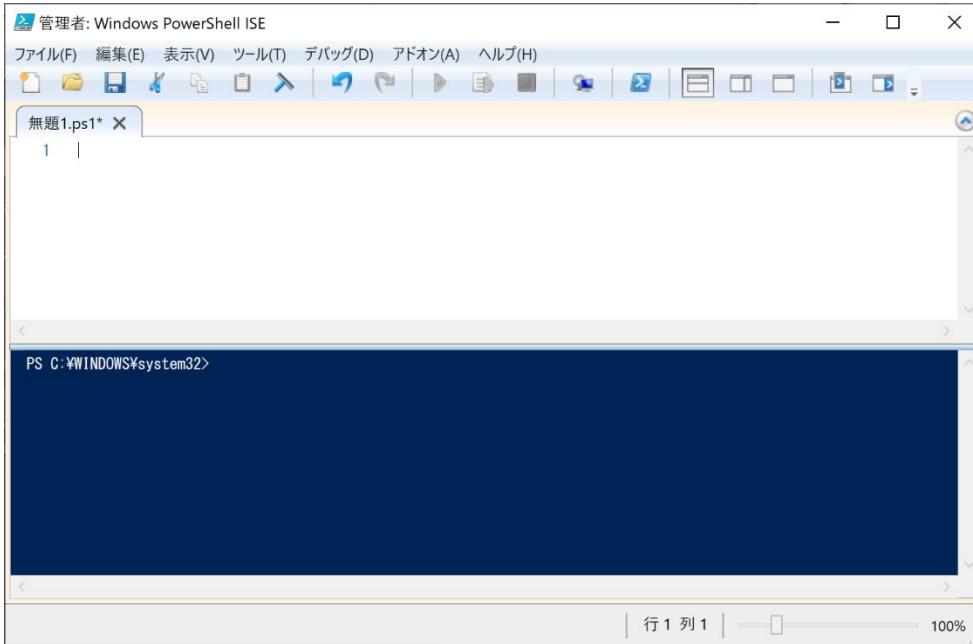
1. Windows の [スタート] をクリックし、「PowerShell」と入力して [Windows PowerShell ISE] を右クリックして、[管理者として実行] をクリックします。



2. ユーザー アカウント制御の画面が表示されたら [はい] をクリック



### 3. Windows PowerShell ISE が起動します。



### 1.3. Office 365 PowerShell への接続

#### 参考情報

##### Office 365 PowerShell への接続

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/office365/enterprise/powershell/connect-to-office-365-powershell>

##### ライセンスのための製品名とサービス プラン 識別子

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/users-groups-roles/licensing-service-plan-reference>

1. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック  
※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、自社の環境に合わせて変更してください。

#### ### Office 365 PowerShell への接続コマンド例 ###

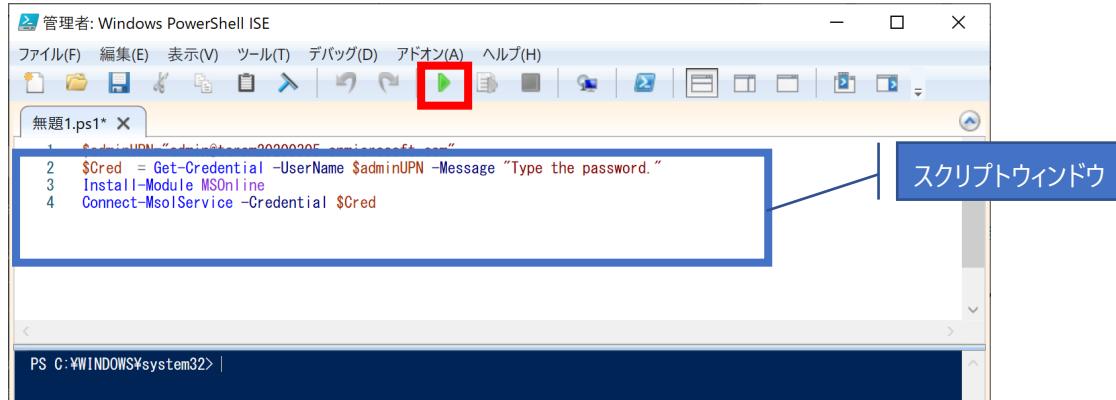
# 管理者の ID をセット モジュールのインポートは、必要に応じて実行。通常は PC で一回でも実行すれば以降は不要

\$adminUPN="XXX@XXXXXX.onmicrosoft.com"

\$Cred = Get-Credential -UserName \$adminUPN -Message "Type the password."

Install-Module MSOnline

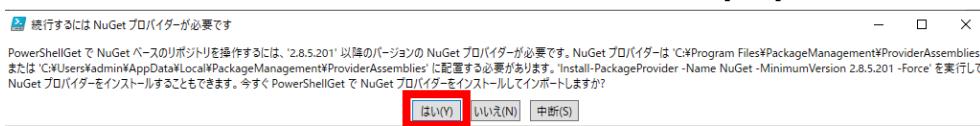
Connect-MsolService -Credential \$Cred



2. [Windows PowerShell 資格情報の要求] ダイアログ ボックスで、Office 365 管理者アカウントのユーザー名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします



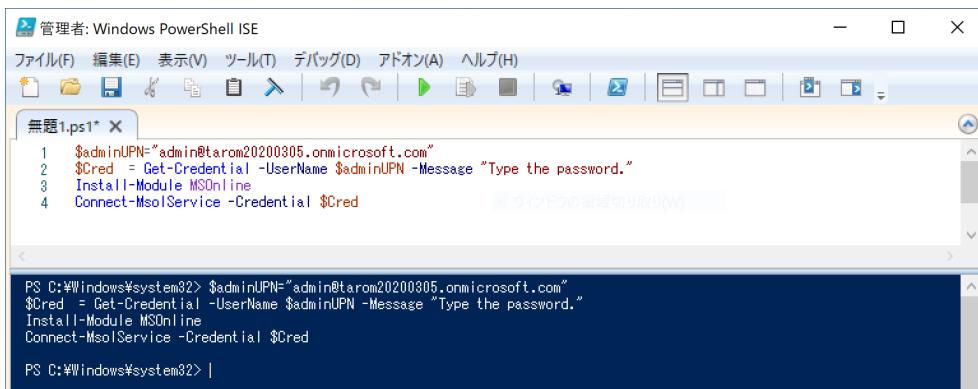
3. NuGet プロバイダーをインストールするようにメッセージが表示されたら、[はい] をクリック



4. PSGallery からモジュールをインストールするようにメッセージが表示されたら、[すべて続行] をクリック



5. Office 365 サブスクリプション用の Azure AD に接続されます。



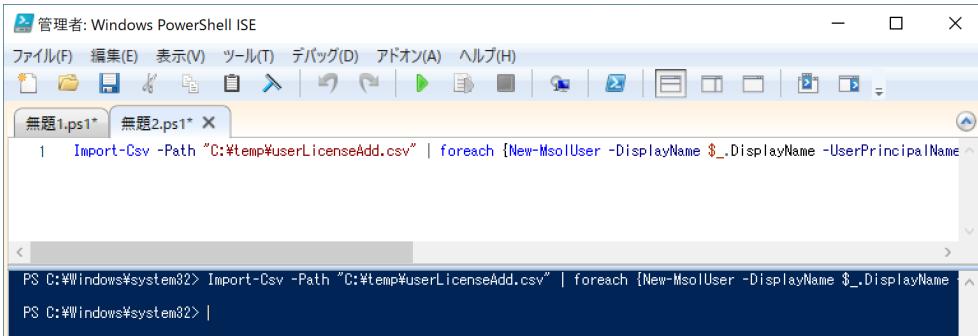
## 1.4. ユーザーアカウントの作成

1. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、「[必要なユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り \(CSV\) ファイルを作成](#)」で作成したファイルの保存場所、ファイル名に合わせて変更してください。  
緑色で網掛けされている部分は任意の値に変更。処理結果のログを保存する場所です。

### ### ユーザー作成コマンド例 ###

```
## CSV ファイルに登録されている情報をもとに、ユーザー作成、パスワード設定を実行。初回ログイン時にパスワード変更を要求
# C:\temp\userLicenseAdd.csv に追加したいユーザー一覧を作成する例。初期パスワードは職員自身が理解しやすい、他者が推測しにくいものを設定（例：組織名+<職員番号> などメールで伝えやすい形式にすることを推奨）
Import-Csv -Path "C:\temp\userLicenseAdd.csv" | foreach {New-MsolUser -DisplayName
$_._DisplayName -UserPrincipalName $_._UserPrincipalName -UsageLocation $_._UsageLocation -Password $_._Password} | Export-Csv -Path "C:\temp\userAddResults.csv"
```



```

管理者: Windows PowerShell ISE
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) デバッグ(D) アドオン(A) ヘルプ(H)
無題1.ps1* 無題2.ps1* 
1 Import-Csv -Path "C:\temp\userLicenseAdd.csv" | foreach {New-MsolUser -DisplayName $_.DisplayName -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName}
PS C:\Windows\system32> Import-Csv -Path "C:\temp\userLicenseAdd.csv" | foreach {New-MsolUser -DisplayName $_.DisplayName -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName}
PS C:\Windows\system32>

```

## 1.5. アカウント作成の結果を確認

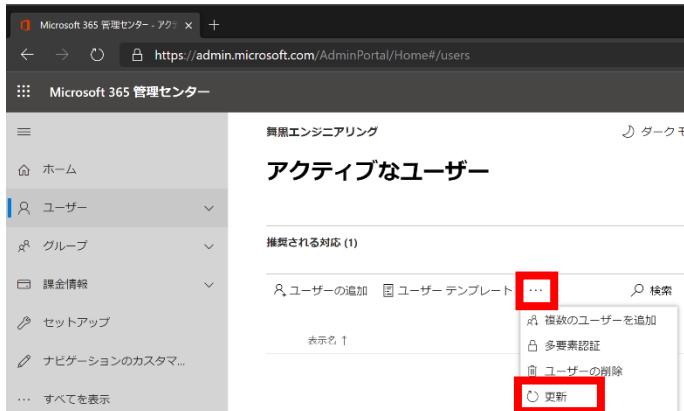
1. Microsoft 365 管理センター (<https://portal.office.com/adminportal/>) にアクセスし、画面左のナビゲーション メニューから、[ユーザー] - [アクティブなユーザー] をクリック

<https://admin.microsoft.com/AdminPortal/Home#/users>



表示名	ユーザー名	ライセンス	部署
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	

2. [...] をクリックし、[更新] をクリック



3. 追加したアカウントが表示されること、ライセンスが付与されていないことを確認



表示名	ユーザー名	ライセンス	部署
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	

## 2. 複数ユーザー アカウントへのライセンス付与手順

### 2.1. ライセンスの付与（特定のサービスプランのみ有効化）

#### 参考情報

Office 365 PowerShell でライセンスとサービスを確認する

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/office365/enterprise/powershell/view-licenses-and-services-with-office-365-powershell>

ライセンスのための製品名とサービス プラン 識別子

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/users-groups-roles/licensing-service-plan-reference>

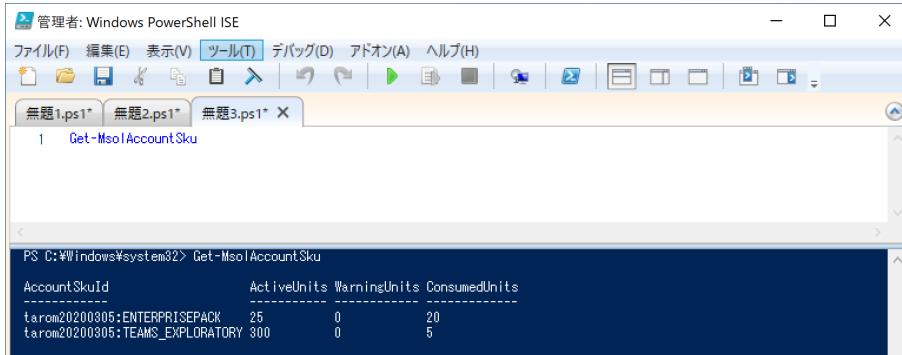
Windows PowerShell を用いたサービスの一括設定について

<https://answers.microsoft.com/ja-jp/msoffice/forum/all/windows-powershell/5b26a56d-d7a4-4fcf-8f78-9f900c20f973>

#### 1. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

### アカウント SKU ID を確認 ###

Get-MsolAccountSku



管理者: Windows PowerShell ISE

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) デバッグ(D) アドオン(A) ヘルプ(H)

無題1.ps1\* 無題2.ps1\* 無題3.ps1\* X

1 Get-MsolAccountSku

PS C:\Windows\system32> Get-MsolAccountSku

AccountSkuId	ActiveUnits	WarningUnits	ConsumedUnits
tarom20200305:ENTERPRISEPACK	25	0	20
tarom20200305:TEAMS_EXPLORATORY	300	0	5

### サービスプランを確認 ### (この例では、Office 365 E1 を指定 STANDARDPACK)

```
$ServicePlan = Get-MsolAccountSku | where {$_.SkuPartNumber -eq "STANDARDPACK"}  
$ServicePlan.ServiceStatus
```

#### 2. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、「アカウント SKU ID を確認」で確認された SKUID に合わせて変更してください。緑色で網掛けされている部分は任意の値に変更。処理結果のログを保存する場所です。

### ライセンス付与 ###

# 付与するライセンスを指定 (この例では、Office 365 E1 を指定 STANDARDPACK)

\$AccountSkuId="<テナント名>:STANDARDPACK"

# STANDARDPACK ライセンスのうち付与をしないライセンスを変数「\$LO」に設定する。

# 以下の例は、Teams"TEAMS1"、Exo"EXCHANGE\_S\_STANDARD"、SPO "SHAREPOINTSTANDARD" のみ付与

```
$LO = New-MsolLicenseOptions -AccountSkuId $AccountSkuId -DisabledPlans "BPOS_S_TODO_1",  
"Deskless", "FLOW_0365_P1", "FORMS_PLAN_E1", "MCOSTANDARD", "OFFICEMOBILE_SUBSCRIPTION",  
"POWERAPPS_0365_P1", "PROJECTWORKMANAGEMENT", "SHAREPOINTWAC", "STREAM_0365_E1", "SWAY",  
"YAMMER_ENTERPRISE"
```

# 既存ユーザーにライセンス付与を実行する (CSV に登録されているユーザー一覧に対して処理を実行)

```
Import-csv "C:\temp\userLicenseAdd.csv" | ForEach{Set-MsolUserLicense -UserPrincipalName  
$_UserPrincipalName -AddLicenses $AccountSkuId -LicenseOptions $LO} | Export-Csv -Path  
"C:\temp\LicenseAddResults.csv"
```

```

管理者: Windows PowerShell ISE
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) デバッグ(D) アドオン(A) ヘルプ(H)
無題1.ps1* 無題2.ps1* 無題3.ps1* 無題4.ps1* X
1 $AccountSkuId="tarom20200305:TEAMS_EXPLORATORY"
2 $LO = New-MsolLicenseOptions -AccountSkuId $AccountSkuId -DisabledPlans "YAMMER_ENTERPRISE", "WHITEBOARD_PLAN1", "BPOS_S_T
3 Import-csv "C:\temp\UserLicenseAdd.csv" |ForEach{Set-MsolUserLicense -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName -AddLicenses $LO}
PS C:\Windows\system32> |

```

## 2.2. ライセンス付与の結果を確認

1. Microsoft 365 管理センター (<https://portal.office.com/adminportal/>) にアクセスし、画面左のナビゲーション メニューから、[ユーザー] - [アクティブなユーザー] をクリックし、[更新] をクリック  
<https://admin.microsoft.com/Adminportal/Home#/users>

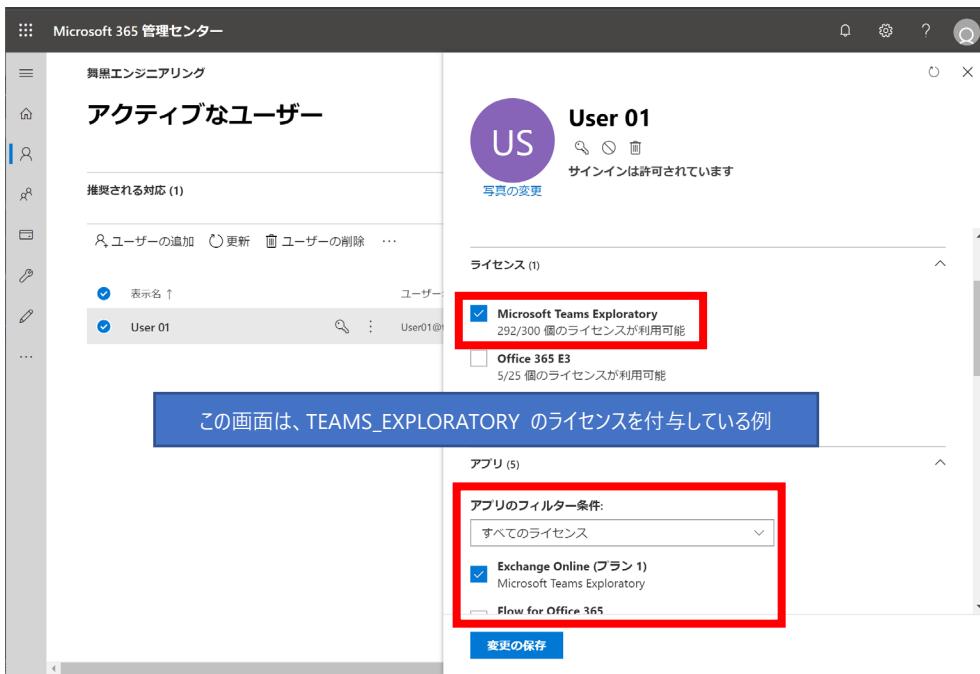
表示名	ユーザー名	ライセンス	部署
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	

2. ライセンスが付与されていることを確認し、任意のユーザーを選択

表示名	ユーザー名	ライセンス	部署
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory	
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory	
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory	

3. [ライセンスとアプリ] をクリック

4. 選択したライセンス、アプリのライセンスが付与されていることを確認



以上で、複数アカウントへのライセンス付与の手順は終了です。

### 2.3. ライセンスの付与（ライセンスプランを有効化）

1. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック  
※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、付与したいライセンスプランに合わせて変更してください。

#### ### ライセンス付与 ###

# 付与するライセンスを指定（この例では、TEAMS\_EXPLORATORY と Azure Active Directory Premium P1 を指定 AAD\_PREMIUM）

```
$AccountSkuId1="<テナント名>:TEAMS_EXPLORATORY"
$AccountSkuId2="<テナント名>:AAD_PREMIUM"
```

# 既存ユーザーにライセンス付与を実行する（CSV に登録されているユーザー一覧に対して処理を実行）

```
Import-csv "C:\temp\userLicenseAdd.csv" | ForEach{Set-MsolUserLicense -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName -AddLicenses $AccountSkuId1,$AccountSkuId2}
```

```

管理者: Windows PowerShell ISE
ファイル(F) フォルダ(F) バック(V) ツール(T) デバッグ(D) アドオン(A) ヘルプ(H)
無題1.ps1* X
1 $adminUPN="tarom20200305.onmicrosoft.com"
2 $Cred = Get-Credential -UserName $adminUPN -Message "Type the password."
3 Import-Module MSOnline
4 Connect-MsolService -Credential $Cred
5 Get-MsolAccountSku
6
7 $AccountSkuId="tarom20200305:AAD_PREMIUM"
8 # 既存ユーザーにライセンス付与を実行する（CSVに登録されているユーザー一覧に対して処理を実行）
9 Import-csv "C:\temp\userLicenseAdd.csv" |ForEach{Set-MsolUserLicense -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName -AddLicenses $AccountSkuId}

PS C:\WINDOWS\system32> $AccountSkuId="tarom20200305:AAD_PREMIUM"
PS C:\WINDOWS\system32> Import-csv "C:\temp\userLicenseAdd.csv" |ForEach{Set-MsolUserLicense -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName -AddLicenses $AccountSkuId}

```

### 2.4. ライセンスの付与結果を確認（ライセンスプランを有効化）

1. Microsoft 365 管理センター（<https://portal.office.com/adminportal/>）にアクセスし、画面左のナビゲーション メニューから、[課金情報] - [ライセンス] をクリックし、[Azure Active Directory Premium P1] をクリック

Microsoft 365 管理センター

ライセンス

ライセンスの表示と割り当てを行う製品を選択してください。  
[製品とサービス] に移動して、請求の管理またはライセンスの追加購入ができます。

↓ エクスポート ○ 更新

名前	利用可能な数量	アカウントの種類
Azure Active Directory Premium P1	22 個利用可能 3 個割り当て済み/合計 25 個	組織

2. [更新] をクリック

Microsoft 365 管理センター

ライセンスに戻る

**Azure Active Directory Premium P1**

ライセンス  
25 個利用可能  
0 個割り当て済み/合計 25 個  
購入の管理

ユーザー

ユーザーのライセンスとアプリを管理および表示します。グループに基づくライセンスの管理は以下で行ってください: [Azure portal](#).

↓ ライセンスの割り当て ↓ ユーザーのエクスポート ○ 更新

名前	メール
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com

3. 選択したライセンス、アプリのライセンスが付与されていることを確認

Microsoft 365 管理センター

ライセンスに戻る

**Azure Active Directory Premium P1**

ライセンス  
22 個利用可能  
3 個割り当て済み/合計 25 個  
購入の管理

ユーザー

ユーザーのライセンスとアプリを管理および表示します。グループに基づくライセンスの管理は以下で行ってください: [Azure portal](#).

↓ ライセンスの割り当て ↓ ユーザーのエクスポート ○ 更新

名前	メール
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com

### 3. 複数ユーザー アカウント削除の手順

---

#### 参考情報

Office 365 PowerShell を使用してユーザー アカウントを削除する

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/office365/enterprise/powershell/delete-and-restore-user-accounts-with-office-365-powershell>

#### 3.1. 削除するユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り (CSV) ファイルを作成

---

##### 1. メモ帳を起動

Windows の [スタート] をクリックし、「notepad」と入力して [メモ帳] を開きます

##### 2. ユーザー情報を入力した CSV ファイルを作成

作成例)

UserPrincipalName

User01@tarom20200305.onmicrosoft.com

User02@tarom20200305.onmicrosoft.com

User03@tarom20200305.onmicrosoft.com

##### 3. 名前を付けて保存

※ ファイル名：任意 (userRemove.csv)

※ ファイルの種類：すべてのファイル を選択

※ 文字コード：UTF-8 を選択

#### 3.2. Office 365 PowerShell への接続

---

##### 1. 管理者として PowerShell を実行し、Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、自社の環境に合わせて変更してください。

```
# 管理者の ID をセット
$adminUPN="XXX@XXXXXX.onmicrosoft.com"
$Cred = Get-Credential -UserName $adminUPN -Message "Type the password."
Install-Module MSOnline
Connect-MsolService -Credential $Cred
```

#### 3.3. ユーザー アカウントの削除

---

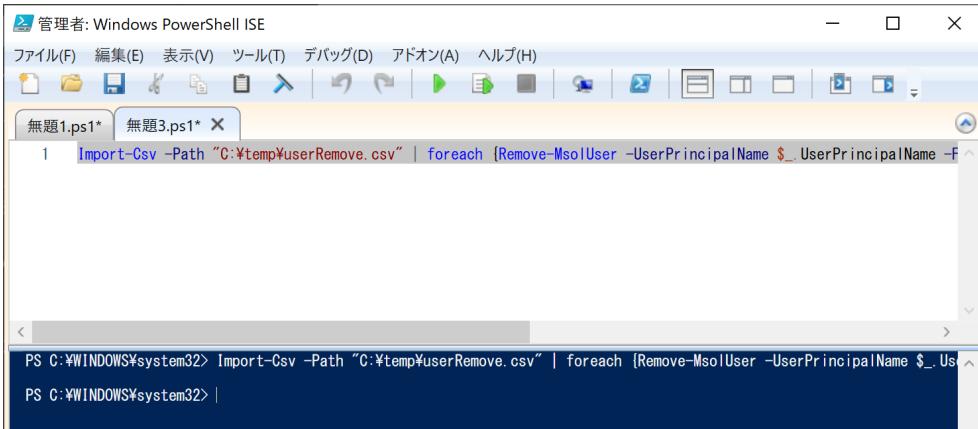
##### 1. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、自社の環境に合わせて変更してください。

### ユーザー削除コマンド例 ###

## -Force 警告なしに削除

```
Import-Csv -Path "C:\temp\userRemove.csv" | foreach {Remove-MsolUser -UserPrincipalName
$_ .UserPrincipalName -Force } | Export-Csv -Path "C:\temp\userRemoveResults.csv"
```



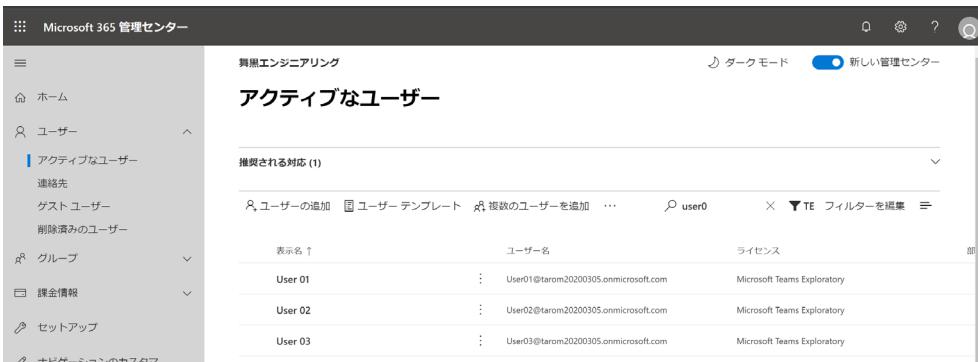
```

管理者: Windows PowerShell ISE
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) デバッグ(D) アドオン(A) ヘルプ(H)
無題1.ps1* 無題3.ps1* X
1 Import-Csv -Path "C:\temp\userRemove.csv" | foreach {Remove-MsolUser -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName -Force}
PS C:\WINDOWS\system32> Import-Csv -Path "C:\temp\userRemove.csv" | foreach {Remove-MsolUser -UserPrincipalName $_.UserPrincipalName -Force}
PS C:\WINDOWS\system32>

```

### 3.4. アカウント削除の結果を確認

- Microsoft 365 管理センター (<https://portal.office.com/adminportal/>) にアクセスし、画面左のナビゲーション メニューから、[ユーザー] - [アクティブなユーザー] をクリック  
<https://admin.microsoft.com/Adminportal/Home#/users>



アクティブなユーザー

表示名	ユーザー名	ライセンス
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory

- [...] をクリックし、[更新] をクリック



アクティブなユーザー

... ユーザーの追加 ユーザー テンプレート 複数のユーザーを追加 ... user0 フィルターを編集

... ユーザー名 ライセンス

User 01 User 02 User 03

... ユーザー名 ライセンス

... ユーザー名 ライセンス

... ユーザー名 ライセンス

- アカウントが削除されていることを確認



アクティブなユーザー

表示名	ユーザー名	ライセンス
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	Microsoft Teams Exploratory

以上で、複数ユーザー アカウント削除の手順は終了です。

## 4. 複数ユーザー アカウントへのライセンス削除の手順

---

### 参考情報

Office 365 PowerShell を使用してユーザー アカウントからライセンスを削除する

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/office365/enterprise/powershell/remove-licenses-from-user-accounts-with-office-365-powershell>

### 4.1. ライセンスを削除するユーザー アカウント情報を含むコンマ区切り (CSV) ファイルを作成

---

#### 1. メモ帳を起動

Windows の [スタート] をクリックし、「notepad」と入力して [メモ帳] を開きます

#### 2. ユーザー情報を入力した CSV ファイルを作成

作成例)

UserPrincipalName

User01@tarom20200305.onmicrosoft.com

User02@tarom20200305.onmicrosoft.com

User03@tarom20200305.onmicrosoft.com

#### 3. 名前を付けて保存

※ ファイル名：任意 (userRemove.csv)

※ ファイルの種類：すべてのファイル を選択

※ 文字コード：UTF-8 を選択

### 4.2. Office 365 PowerShell への接続

---

#### 1. 管理者として PowerShell を実行し、Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、自社の環境に合わせて変更してください。

```
# 管理者の ID をセット
$adminUPN="XXX@XXXXXX.onmicrosoft.com"
$Cred = Get-Credential -UserName $adminUPN -Message "Type the password."
Install-Module MSOnline
Connect-MsolService -Credential $Cred
```

### 4.3. ライセンスの削除

---

#### 1. Windows PowerShell ISE の スクリプト ウィンドウ に実行したいコマンドを記述し、[スクリプトの実行] をクリック

※ 以下のコマンドをコピーして、黄色で網掛けされている部分を、自社の環境に合わせて変更してください。

#### ### ライセンス削除 ###

```
# 削除するライセンスを指定 (この例では、TEAMS_EXPLORATORY と Azure Active Directory Premium P1 を指定
AAD_PREMIUM)
$AccountSkuId1="<テナント名>:TEAMS_EXPLORATORY"
$AccountSkuId2="<テナント名>:AAD_PREMIUM"
# ライセンス削除を実行する (CSV に登録されているユーザー一覧に対して処理を実行)
Import-csv "C:\temp\userLicenseRem.csv" | ForEach {Set-MsolUserLicense -UserPrincipalName
$_ .UserPrincipalName -RemoveLicenses $AccountSkuId1, $AccountSkuId2}
```

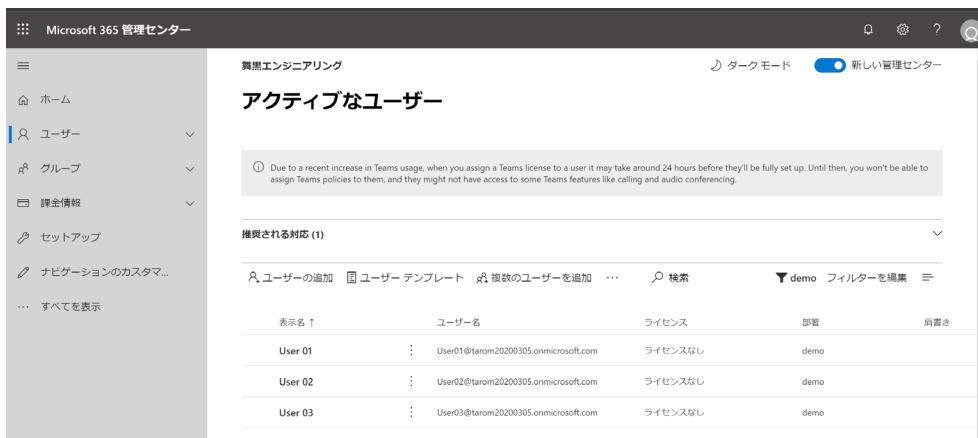
## 4.4. ラインセスの削除結果を確認

1. Microsoft 365 管理センター（<https://portal.office.com/adminportal/>）にアクセスし、画面左のナビゲーション メニューから、[ユーザー] - [アクティブなユーザー] をクリックし、[...] をクリックし、[更新] をクリック  
<https://admin.microsoft.com/Adminportal/Home#/users>



表示名	ユーザー名	ライセンス	部署	肩書き
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	demo	
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	demo	
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	demo	

2. 選択したライセンスが削除されていることを確認



表示名	ユーザー名	ライセンス	部署	肩書き
User 01	User01@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	demo	
User 02	User02@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	demo	
User 03	User03@tarom20200305.onmicrosoft.com	ライセンスなし	demo	